

ローディングアーム差し間違い 解析結果

陸運安全協力会 2021.07.06

ローディングアーム差し間違い

- ローディングアーム差し間違いの件数集計は、2020年10月末より集計が開始され、11月23件、12月24件と多かった。
- 2020年12月24日安全会議より、注意喚起文書『ローディングアーム油種間違い再発防止のお願い』が発信された。
同時に、ローディングアーム油種間違いは2月からは、ペナルティー扱いとするとの通知があった。
- 2021年1月より各社、改善に取組み、1月12件、2月7件、3月11件となった。
マニュアルの改定、設備の改善が行われ、4月よりペナルティー適用に決まった。
- 4月9件、5月4件、6月4件で推移している。(図1参照)
- 6月末までに油種間違いのアラームが発生した会社は、27社であり、アラーム件数は合計96件である。27社を平均すると、1000台積込むと1.25回の頻度で油種間違いが発生している。(図2参照)

ローディングアーム差し間違い

- 各社で自社の頻度をチェック

自社の発生頻度をチェックし、図2の自社位置を確認して改善に取り組んで頂くようにお願いします。

1000台当たりの油種間違い発生頻度

$$= (10月から6月までの間違い件数) \times 1000 \div (2020年間積込台数) \\ \times 12 \div 9$$

- ローディングアームの油種間違いを防止する手順として、陸運安全協力会では、以下の手順を推奨しています。

下記のQRコードまたは、URよりご覧ください。



http://www.rikuun.info/video/yushu_kakunin.mp4

図1 ローディングアーム差し間違い

ローディングアーム差し間違い 月別件数の推移

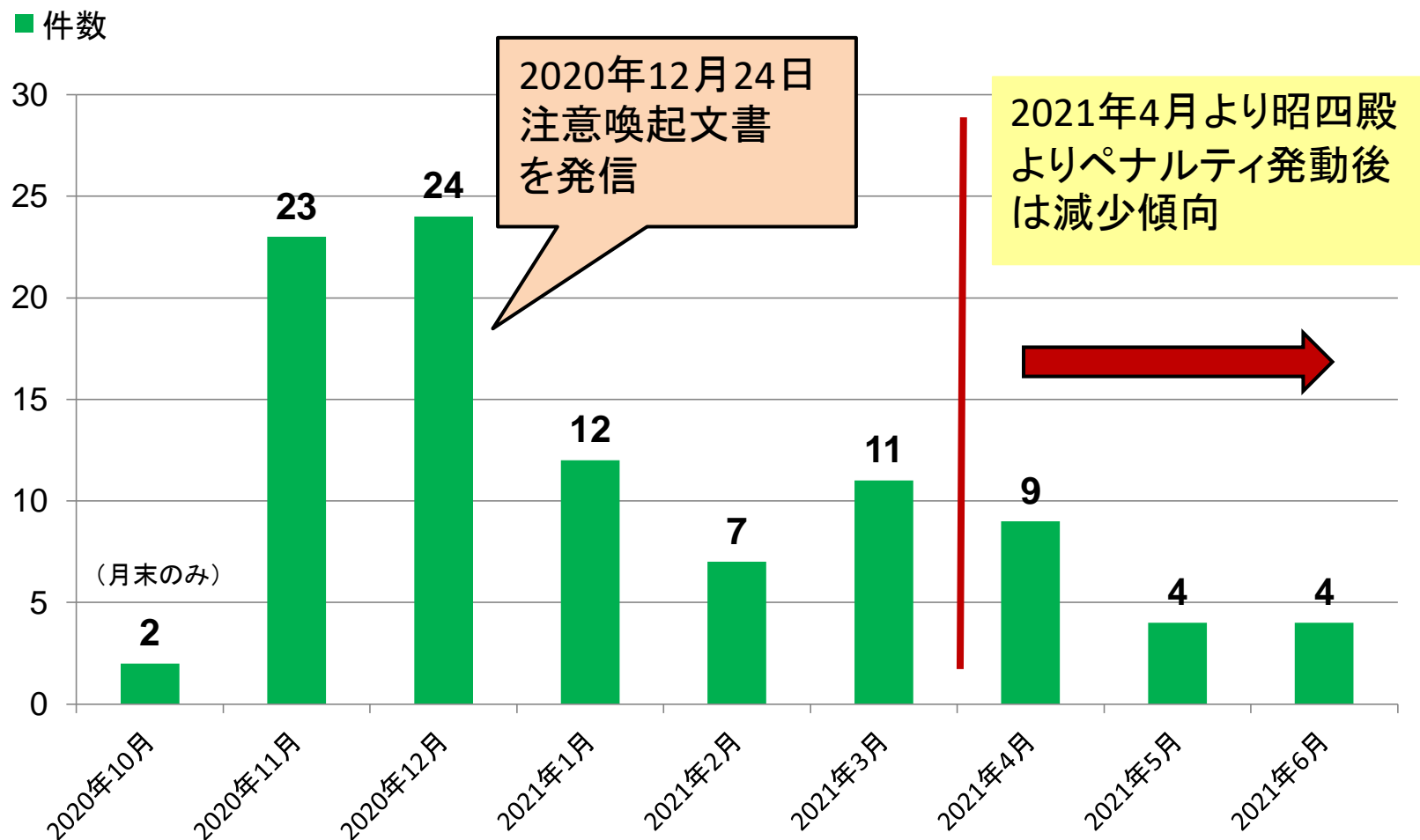


図2 ローディングアーム差し間違い

油種間違い頻度
1000台当たりの件数

ローディングアーム差し間違い会社別頻度

(LA差し間違い件数は2020年10月から2021年6月まで)

